

CSR活動の発信と重要な報告テーマ

事業をとりまく多様なステークホルダーとの良好な関係の構築は、持続可能な社会の実現はもちろん、日立の持続的な成長に貢献する重要な経営課題です。

日立は、ステークホルダーとの協働(エンゲージメント)を核としたCSRをめざし、CSRマネジメントフレームワークに即した活動を継続的に展開しています。サステナビリティレポートなどを通じてその成果を発信すると同時にステークホルダーの声に耳を傾け、社会と日立とのより良い関係の構築を模索しています。

サステナビリティレポートの構成

主題	重要な報告テーマ	GRIスタンダードにおけるマテリアルな項目
1. 社会的責任の認識	サステナブル&イノベティブな経営の実現	GRI 203間接的な経済インパクト
	対話を通じた課題把握およびイニシアティブ参画	
2. 組織統治	経営の効率性と透明性の追求	
	規範・価値観のグループ共有	GRI 205 腐敗防止 GRI 419 社会経済面のコンプライアンス
	多面的なリスクマネジメントの推進	
3. 人権	バリューチェーンを通じた人権尊重	GRI 412 人権アセスメント GRI 408 児童労働 GRI 409 強制労働 GRI 410 保安慣行 GRI 411 先住民族の権利 GRI 414 サプライヤーの社会面のアセスメント
	労働者の権利の尊重	GRI 402 労使関係 GRI 406 非差別 GRI 407 結社の自由と団体交渉
4. 労働慣行		GRI 401 雇用
	公正・公平な職場環境の実現	GRI 402 労使関係 GRI 202 地域経済での存在感
	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	GRI 405 ダイバーシティと機会均等
	労働安全衛生の推進	GRI 403 労働安全衛生
5. 環境	ともに成長するグローバル人材戦略	GRI 404 研修と教育
	環境経営の推進	GRI 201 経済パフォーマンス
	環境マネジメントの継続的強化	GRI 302 エネルギー GRI 305 大気への排出 GRI 306 排水および廃棄物 GRI 307 環境コンプライアンス GRI 308 サプライヤーの環境面のアセスメント GRI 404 研修と教育
	環境リスク・機会への対応	GRI 201 経済パフォーマンス
	低炭素社会の実現	GRI 301 原材料 GRI 302 エネルギー GRI 305 大気への排出
6. 公正な事業慣行	高度循環社会の実現	GRI 303 水 GRI 306 排水および廃棄物
	自然共生社会の実現	GRI 304 生物多様性
	国際規範に則った事業慣行の推進	GRI 419 社会経済面のコンプライアンス GRI 205 腐敗防止 GRI 206 反競争的行為 GRI 415 公共政策
7. お客様のために(消費者課題)	責任ある調達	GRI 204 調達慣行 GRI 414 サプライヤーの社会面のアセスメント GRI 308 サプライヤーの環境面のアセスメント
	顧客満足の追求	GRI 417 マーケティングとラベリング
8. コミュニティへの参画およびコミュニティの発展	製品・サービスへのアクセシビリティ追求	GRI 417 マーケティングとラベリング
	品質・安全管理の徹底	GRI 416 顧客の安全衛生 GRI 418 顧客プライバシー GRI 419 社会経済面のコンプライアンス
	継続的なコミュニティ参画・開発活動の推進	GRI 413 地域コミュニティ
9. CSR活動の確認と改善	CSRマネジメントの継続的強化	